

世界のデング熱流行状況(更新 3)

2010年3月23日 ProMED 情報

(1)フィリピン(コーディエラ行政地域 Cordillera Administrative Region)

[Infectious Diseases Today]

コーディエラ行政地域の保健衛生局担当者は、エルニーニョによって引き起こされた乾季の間に、蚊媒介感染症のデング熱の拡大状況について、北部地域市民に注意を呼びかけました。市民が蚊から刺されないよう予防することは容易ではないので、当局の担当者は蚊の繁殖防止のため水が入った容器に蓋をして、環境を清潔に保つよう注意を行いました。3月21日の「マニラ広報」によると、今年8週目でデング熱患者103名が報告され2名の死亡患者が出たとのこと。昨年同時期の10%の増加です。

(2)インドネシア(東ジャワ East Java 州)[The Jakarta Post]

過去3ヵ月で、東ジャワ州のマラン Malang では、デング熱患者が550名発生しそのうち5名が死亡しました。感染した550名のうち382名が今年1月に感染しました。デング熱の他に、チクングニヤ熱に約700名が感染しました。

(3)インド(ケーララ Kerala 州)[The Times of India, IANS report]

ケーララ州健康局からの最新の報告によると、今年に入りデング熱患者268名が発生したとのこと。

(4)マダガスカル(コロモ諸島からの輸入例)

コロモ諸島のモロニ Moroni から戻った科学者2名が、デング熱様の症状で国立研究所(NLR)を受診しました。遺伝子検査(PCR)により、血清1検体は、デングウイルス3型陽性でした。

(5)日本(タンザニアからの輸入例)[国立感染症研究所]

2010年1月20~27日までタンザニアに滞在し、1月29日に日本に帰国した55歳の男性と2月3~25日までタンザニアのダル・エス・サラーム Dar Es Salaam に滞在し、2月28日にロンドン経由で日本に帰国した23歳の女性が、デング熱と診断されました。遺伝子検査(PCR)により血清中にデングウイルス3型が検出されました。

(6)ホンジュラス[Latin American Herald Tribune]

保健省担当者によると、4名の死亡患者を含む172名のデング出血熱患者と3,124名の古典的デング熱患者が報告されました。